

持ち直している

(前回:持ち直している)

生産は横ばい傾向であるが、弱含んでいる。輸出は26か月連続の増加。
個人消費は回復傾向にある。雇用は改善している。

■ 12月生産:横ばい傾向であるが、弱含んでいる

(11月:持ち直しの動きがみられる)

- 鉱工業生産指数 102.8
前月比 ▲0.4% (2か月連続)
前年同月比 +0.1% (3か月連続)
- 全13業種中、上昇は5業種
汎用・生産用・業務用機械工業、化学・石油石炭製品工業、金属製品工業等
- 低下は7業種
輸送機械工業、電子部品・デバイス工業、電気・情報通信機械工業等
(出所:九州経済産業局)

■ 12月輸出:増加(26か月連続)

(11月:増加)

- 輸出額 8,515億円
前年同月比 +17.1% (26か月連続)
- 主要品目
自動車 2,677億円 +53.9% (18か月連続)
電子部品 1,450億円 +15.5% (3か月連続)
鉄鋼のフラットロール製品 645億円 ▲5.4% (4か月連続)
- 国別
中国 1,785億円 +23.9% (4か月連続)
米国 1,239億円 +11.8% (4か月連続)
韓国 988億円 ▲2.4% (6か月連続)

(出所:財務省)

■ 12月個人消費:回復傾向にある

(11月:回復傾向にある)

- 百貨店・スーパー販売額(全店)
1,863億円 前年同月比 +2.8% (27か月連続)
- コンビニ 1,119億円 +1.4% (25か月連続)
- 家電大型専門店 332億円 ▲6.3% (2か月ぶり)
- ドラッグストア 727億円 +5.0% (19か月連続)
- ホームセンター 323億円 ▲4.5% (2か月ぶり)
- 新車登録台数 33,212台 +4.7% (16か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 12月雇用:改善している

(11月:改善している)

- 有効求人倍率 1.25倍
前月比0.0ポイント(横ばい)
- 新規求人倍率 2.17倍
前月比▲0.06ポイント(3か月ぶり)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 12月の業況DI (%ポイント)
全産業 +20 変化幅+1
製造業 +6 変化幅▲2
非製造業 +27 変化幅+2
- 先行き(3月)
全産業 +16 変化幅▲4
製造業 +3 変化幅▲3
非製造業 +23 変化幅▲4

(出所:日本銀行福岡支店 短観12月)

■ 設備投資:増加

- 22年度
全産業 +10.8%
製造業 +10.4%
非製造業 +11.5%
- 23年度(計画)
全産業 +37.5%
製造業 +45.1%
非製造業 +22.5%

(出所:日本銀行福岡支店 短観12月)

■ 12月住宅建設:減少(3か月連続)

- 新設着工戸数 7,088戸
前年同月比 ▲1.4%
(3か月連続)
- 持家 2,055戸
▲13.9% (11か月連続)
- 貸家 3,239戸
+10.1% (3か月ぶり)
- 分譲 1,734戸
▲3.6% (3か月連続)

(出所:国土交通省)

■ 12月公共投資:増加(2か月連続)

- 工事請負金額 1,019億円
前年同月比 +25.1% (2か月連続)
- 発注者別前年同月比
国 +71.7%
独立行政法人等 +1,210.2%
県 ▲4.8%
市町村 +19.6%

(出所:西日本建設業保証㈱)

■ 12月倒産:増加(2か月連続)

- 倒産件数 58件
前年同月比 +13.7%
- 負債総額 63.2億円
▲18.0% (2か月連続)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 7件 (▲12.5%)
卸・小売業 10件 (▲33.3%)
建設業 14件 (+75.0%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。